



い い の し ょ う が っ こ う

飯野小学校だより

がっこうもくひょう
学校目標

すべての子どもたちに居場所をつくり、生きる意欲を育む

2025(令和7)年5月22日(水) No.5

だい かいがっこううんえいきょうぎかい かいさい

第1回学校運営協議会を開催しました

5月13日(火)13:30 から、第一回飯野
小学校学校運営協議会を開催しました。「地域
とともにある学校づくり(コミュニティ・スクー
ル)」を進めるために行われます。保護者・地域・
学校が協働して取り組んでいきます。協議会で
出された内容や意見は、下表のようになります。



<「学校経営の改革方針」について>

- 愛の部会というネーミングが素敵だと思う。性(生)教育が大事であり、「生きる」という視点で進め、二次性徴や、LGBTQ、人権の学習にも繋げて学習をしてほしい。また、そのような学習を系統的に進めていけるとよい。
- 知(学力)・愛(人権)・命(体力)・根っこ(基本的習慣)というネーミングは、飯野小で長く続いている。これからも続けてほしい。

<参観(清掃・5限目)について>

- 掃除では、6年生が1年生に丁寧に教えていた。また、子どもたちが丁寧に雑巾がけをしていたのが印象的だった。
- ゴミが取れずにいた2年生を手伝うとちゃんとお礼が言えていた。
- 1年国語の授業では、子どもたちの疑問を先生がパソコンで調べて、善画カメラやスライドで提示していた。視覚化することが大切であるのだと思った。
- 学校を楽しめる力を育ててほしい。
- 英語の授業で、小学校でやっていたことが中学校に繋がっていく。積み重ねが大事だと思った。
- 入学から1か月だが、1年生が少しずつできるようになっていく。成長を感じる。
- 学校の環境づくりが大事。掲示物が整って張られ、壁もきれい。いろいろな字があり、取り組み方は様々だが、それぞれの教室で温かいやり取りが見られる。
- 先生が丁寧に寄り添ってくれる姿が印象的だった。3月の卒業式でも先生と児童の関係の良さを感じた。